

令和8年度（2026年度）
事業計画書

Ⅰ. 申請者の概要

団体名	高石商工会議所
代表者職・氏名	会頭 谷本 順一
所在地	〒592-0014 高石市綾園2丁目6番10号
担当者職・氏名	事務局長兼中小企業相談所長 磯川 亜紀
連絡先電話番号	072-264-1888
連絡先メールアドレス	tcci@gold.ocn.ne.jp

事業名		創業支援事業	事業番号	1
事業の概要	事業概要	創業を目指す方々に、創業に対する心構えや必要とされる手続き、知識を身につけていただくための経営の基本を学ぶセミナーを開催し、起業家の育成を推進し、創業意欲を向上させる。		
	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか) 企業ニーズ (内容・把握方法等)	【事業の目的】産業構造の転換、競争力強化を図るためには、経済活動の新陳代謝が不可欠である。産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」の認定を受けている高石市の認定連携創業支援事業者である当商工会議所が、市並びに地域金融機関と連携を図りながら、創業支援に取り組み、地域の創業機運の醸成を図ることを目的とする。 【企業ニーズ】「事業を始めたいが何からすればよいかわからない」「今までの経験を活かして何か始めたい」などの創業する意欲のある方や創業間もない方の相談を日頃から受けており、創業者に必要な心構えや事業経営の基本等の情報を提供し、創業への一歩を踏み出す契機を生み出すセミナーが必要とされている。		
	支援する対象 (業種・事業所数等)	高石市やその近隣をメインに、大阪府下で創業を希望する方・創業に向けて準備中の方。		
これまでの取組状況 ※地域活性化事業からの振り替えて実施する事業の場合に記載すること。		1. 創業プレセミナー 日 時：令和7年7月12日（土）13時～15時30分（6名参加） 内 容：創業に関心のある方、創業して間もない方を対象に、創業マインドを醸成するセミナーを開催し、受講生が交流できる場を設けた。 2. 創業セミナー 日 時：令和7年9月20日（土）・11月1日（土） セミナー：10時～16時（14名参加）個別相談16時～17時 内 容：経営・人材育成・財務・販路開拓に関する知識の習得を目指して、座学と個人ワーク、グループワークを交えたセミナーを開催した。セミナー終了後、希望する参加者に対し、講師による個別相談を行った。 1.2.とも「大阪府よろず支援拠点」に講師派遣のご協力をいただいた。		
具体的な実施内容 ※いつ・どこで・何を・どのようにするのかを時系列順に明確に記載すること。 ※成果指標の実現に向けた取組が分かるように記載すること。		【創業セミナー&創業計画書作成ワークショップ】 ●事業手法：ハンズオン型 ●開催時期：（1回目）令和8年7月～8月頃全2日開催。（2回目）令和8年12月～9年1月頃全2日開催。（各15名募集） ●開催時期：高石商工会議所 3階大会議室 ●実施内容：中小企業診断士等を講師に招き、創業に関する知識や、経営・人材育成・財務・販路開拓に関する知識習得のための講義座学と個人ワーク、グループワークを行う。事業コンセプトの明確化を軸に、自身の強みを活かした創業計画書の作成をはじめ、販売戦略や資金繰り計画の立案までを一体的に学ぶカリキュラムとする。講義形式による創業計画書作成のポイント解説に加え、個別作成やグループワークの時間を設け、具体的な計画書完成を目指す。また、創業者や専門家の実体験を取り入れ、立ち上げ期に直面した課題や工夫を学べる講話を実施し、創業への理解を深めるとともに前向きに取り組む意欲を高める内容とする。 【創業仲間のつどい】 ●事業手法：人材交流型 ●開催時期：令和9年2月～3月頃 ●開催時期：高石商工会議所 3階大会議室 ●実施内容：創業予定者および創業初期の参加者30名が交流し、互いの視点到触れて発想を広げ、事業運営に生かせる学びを得る場とする。創業計画書作成者には意見交換を通じたブラッシュアップの機会を、未完了の参加者には完成に近づける実践的支援を提供する。さらに、創業後の相談先や協力者となるネットワークを形成し、計画書作成後に停滞しがちな創業者の背中を押す場とする。		
事業分野		スモールビジネス支援		
主な事業の目標	総支援対象企業数	設定根拠及び募集方法⇒	【設定根拠】過年度開催のセミナー受講者の実績数を基に算出。 【募集方法】行政機関広報・支援機関HP・当所公式HP・SNSの他、行政機関・金融機関等でのチラシ配架により募集を行う。	
		60 社		
	成果指標	代表指標	創業者数	数値目標 15 者
	その他目標値	目標値の内容⇒		
		社		

事業の運営経費 算定基準 (行が足りない場合は、⇒の行に挿入)	⇒	積算単価	円 ×	支援企業数	社 ×	係数	=	補助対象事業費	円
		101,000	円 ×	30	社 ×	1.00	=	3,030,000	円
		40,400	円 ×	30	社 ×	1.00	=	1,212,000	円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
	計			60	社	(小計)		4,242,000	
個別支援に要する経費 算定基準 (行が足りない場合は、⇒の行に挿入)	⇒	積算単価	円 ×	支援企業数	社 ×	係数	=	補助対象事業費	円
		円 ×		社 ×		=		円	
		円 ×		社 ×		=		円	
		円 ×		社 ×		=		円	
		円 ×		社 ×		=		円	
計				社	(小計)			円	
補助対象事業費 計						計		4,242,000	円
算 出 額	受益者負担		円	受益者負担額の積算					
	補助対象事業費		補助率			(受益者負担)			
	4,242,000	円 ×	1.00	=	4,242,000	円	(	円)	
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体またはヒアリングで説明する代表団体に○)	代	商工会・会議所名		配分額	支援企業数	役割（配分の考え方）			
	○	高石商工会議所		4,242,000 円	60				
				円					
				円					
				円					
				円					

別紙：積算根拠となる支援対象企業数と支援対象企業の変化について

事業の目標①	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒	(ハズオン型) 【設定根拠】 過年度開催のセミナー受講者の実績数を基に算出。 【募集方法】 行政機関広報・支援機関HP・当所公式HP・SNSの他、行政機関・金融機関等でのチラシ配架により募集を行う。また、職員の事業所巡回時にも併せて情報提供を行う。					
	支援対象企業の変化	指標	創業者数		数値目標	15	者	
	その他目標値	目標値の内容⇒						
事業の目標②	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒	(人材交流型) 【設定根拠】 2回の創業セミナー受講者数を基に算出。 【募集方法】 創業セミナー受講者に対して参加を促すほか、行政機関広報・支援機関HP・当所公式HP・SNSの他、行政機関・金融機関等でのチラシ配架により募集を行う。また、職員の事業所巡回時にも併せて情報提供を行う。					
	支援対象企業の変化	指標	創業者数		数値目標	15	者	
	その他目標値	目標値の内容⇒						

【備考】

※別添で補足する内容があれば添付してください。